

8月は、ぐずついた天気が続いたせいで、週末も雨降りというパターンが続き、休みの日は自宅に引きこもりがちでした。退屈のつれづれにパソコンに向かい、インターネットで森に関するホームページをあっちこっち廻っていると、あるホームページの1コーナーに、森林の公的機能についてのクイズがありました。水を貯えたり、水を浄化したり、洪水や土砂崩れを防いだり、二酸化炭素を吸収し酸素を供給したり、保険休養（森林のレクリエーション機能）など森林の公的機能について金額で評価すると、1年間どのくらいになるかという設問。答えは約75兆円だそうです。そこで疑問、森林の効用はわかるけど、金額に換算するというのが理解できなかったのです。ある森林インストラクターのホームページを訪問してみると、こう書いてありました。「数量的に森林の効用を表そうとすることは、モナリザの絵を、絵具代とキャンバス代にダヴィンチの日当を算出して算定しようとするようなもので、トータルとしての森林価値を数量的に表現することは、今のところ不可能であり、数量化不能である森林の価値をどう評価するかが課題である。」さすが森林インストラクター、うまいこというなあ。と納得。雨で外で遊べない時、インドアでも心はアウトドアという時にお勧めのホームページと本を紹介します。

◆ホームページ

- ・N.W.森林いきいき <http://www.nw-mori.or.jp/index.shtml>
- ・森林インストラクターのんぶーOgawaのホームページ
<http://www.geocities.co.jp/NatureLand/3643/>
- ・このきなんのき <http://www.ne.jp/asahi/blue/woods/index.htm>

◆書籍・ムック

- ・どんぐり見聞録 いわさゆうこ 著 山と溪谷社（著者は宮城県出身です。）
- ・苔とあるく 田中美穂 著 WAVE出版
- ・別冊 現代農業 野山・里山・竹林 楽しむ、活かす 山菜、きのこ、燃料から昆虫、動物まで 農文協

8月の定例会は10名の参加者により、畑の草取りをしました。今年も8月は参加者が少なめでした。参加された皆様、お疲れ様でした。9月の定例会の当初の予定は、午前中に畑の草取りで午後に植林地の観察と枝打ちとなっていました。午前中から植林地の枝打ちに変更します。山小屋に10時集合としますので、よろしくお願い致します。

9月の行事案内

- | | | | | |
|-------------|----|-----------------|----------|----------------------|
| 定例会 | 日時 | 9月14日（日） | 午前 10：00 | 山小屋 |
| | | | | 電車で来られる方は事務局に連絡願います。 |
| | 内容 | 2002年植林地の枝打ち | | |
| 森の教室 | 日時 | 9月28日（日） | 午前 10：00 | 山小屋 |
| | 内容 | 植林地の地図作成と植生図の作成 | | |

NPO法人

蔵王のブナと水を守る会 事務局

〒989-0231

宮城県白石市福岡蔵本字滝下102 TEL&FAX 0224 25-3820

ウェブサイトURL <http://www.zao.org/>

e-mail mail@zao.org